

活動項目：

活動のポイント

実施主体	
学校区	
活動日	年 月 日
活動場所	
参加者	
連携団体	
活動のねらい	
活動のきっかけ	
活動の概要	
良かった点 参加者の感想等	
改善点 苦労した点など	
連絡先	

添付：写真

記入例

活動項目：通学路の安全マップ作り

活動のポイント

子どもの安全を地域で守っていこう

実施主体	〇〇児童センター母親クラブ
学校区	〇〇小学校区
活動日	平成30年 6月30日
活動場所	〇〇小学校周辺の通学路
参加者	〇〇小学校児童、〇〇小学校教諭、見守り隊、母親クラブ会員
連携団体	〇〇児童センター、見守り隊
活動のねらい	親や教員など、通学路にかかわる人々が、地域団体とのつながりを深め、一緒に安全確認をする。
活動のきっかけ	児童センターと母親クラブが行っていた企画だが、子どもたちへの安全指導のため、学校側や下校時の見守り隊も危険箇所等を把握することが有効だと考え、参加していただいた。
活動の概要	<ul style="list-style-type: none">・児童センターに集合して、交通安全に関する紙芝居を見る。・いくつかの方面別の班に分かれて、保護者・教諭・見守り隊と一緒に、学校から集団登校の集合場所までの道のりの安全点検をする。・児童センターに戻り、危険箇所を記した安全マップを作成し、危ない場所を親子で確認する。・完成したマップを児童センターに掲示する。
良かった点 参加者の感想等	<ul style="list-style-type: none">・子どもにしか見えない部分や大人にしか分からない危険な場所を確認できて心配が減った。・危険箇所を実際に目で見て確認できたこと、大人と子どもで危険箇所を共有できたため、気をつけようという意識が強くなったことがよかった。・見守り隊の方々にも感謝できた。
改善点 苦労した点など	<ul style="list-style-type: none">・低学年は必ず保護者同伴として土曜日に開催したが、休日でも仕事をしている保護者がいるので、参加者は減ってしまった。作成したマップを家に持ち帰ることができるようにすれば、参加者が多かったかもしれない。
連絡先	〇〇児童センター 〇〇〇 — 〇〇〇〇

添付：写真